

# はなみずき

## 2022年(令和 4年) 10月号

### 敬老会

9月19日 敬老の日に敬老会を開催しました。

現在は9月の第3月曜日と定められている敬老の日ですが、2002年までは

9月15日に固定された祝日でした。

敬老の日の由来は諸説あるようです。

1つ目は兵庫県でお年寄りの知恵を借りて村作りをするという目的で「年寄りの日」が設けられ、農業の仕事が落ち着く9月中旬の9月15日とし、敬老会が開かれ、それが全国に広がったという説。

2つ目は聖徳太子が悲田院を建設したのが9月15日であったためという説。

(悲田院は現在の老人ホームに当たる施設)

調べると他にも色々な説が出てきそうですね。

慶福苑での敬老会では午前中に各フロアで短時間ではありますが式典を開催し、施設長の祝辞に皆様 耳を傾けていらっしゃいました。

午後からはコロナ禍のため賀寿者と最高齢の方のみが参加する形式での賀寿者祝賀会でした。

賀寿者は29名いらっしゃり、100歳以上の方は8名いらっしゃいました。

また、昼食はお祝い膳を召し上がって頂きました。

来年、再来年、さらにその先も入所者の皆様が笑顔で敬老の日を迎えられるよう

職員一同努めていきたいと思っております。

### けいふく祭

8月7日、納涼祭の行事を行いました。10時30分よりブラランチによるお祭り食で、

メニューは、焼き鳥・お好み焼き・焼きそば・西瓜・オレンジジュースでした。

オーソドックスなお祭り食でしたが、普段はあまり召し上がることないメニューでお祭り気分を味わえたように感じています。

ブラランチ時、昔懐かしい駄菓子を選んで頂き、盆踊りの曲を聴きながら夏祭りを楽しんで貰えたかと思っております。

午後からは、コロナ対策により各階で催し物を開催し、ご利用者様の姪っ子さんによる日本舞踊でおてもやんを披露して頂きました。

毎年恒例のボランテアで未来太鼓さんによる太鼓の演奏も大迫力の音量で響き渡り大賑わいでご覧になられていました。

職員の出し物では、2年連続で阿波踊りを披露しました。今年は踊り子が阿波踊りのぞめきで三味線のお囃子に合わせた踊りも見物だったと思えます。



おてもやん

### 花火大会

8月7日、納涼祭で夕方の18時より花火大会を1階の中庭で行いました。

今年の全国の花火大会では、日本三大花火大会一つであり、コロナで中止されていた

長岡花火大会が3年ぶりに開催されました。長岡花火は、「花火を競う」のではなく、1

945年の長岡空襲など、戦争や自然災害といった慰霊・復興を祈念するためのものとして開催されているそうです。

花火はパツと咲いて散るどこか儚さに魅了され、刹那の花火の残像に人生を重ねてもっとも謳歌した美しい思い出がよみがえる瞬間の独特の寂寥感(せきりようかん)を詠むものが多く、そのように情感豊かに

花火を鑑賞されているご利用者様もけいふく祭で1階中庭の花火大会は今年で最後になりました。

中庭が整備されるためで来年の花火大会は未定です。



たーまやー





敬老会 御膳



令和4年9月19日  
敬老会



発行者  
社会福祉法人  
恩賜財団慶福育児会  
特別養護老人ホーム  
麻布慶福苑  
〒106-0047  
東京都港区南麻布5-1-20  
TEL 03-3446-5501  
<http://www.azabukeihukuen.com>



皆様からのご意見・ご感想  
をお寄せ下さい。お  
待ちしております

